

静岡県産業教育審議会過去の経緯

(高校教育課)

1 過去の審議会諮問事項

| 審議期間 | 諮問事項 |
|------------------------|--|
| 昭和52年9月27日～昭和55年2月26日 | 地域社会の発展に寄与する職業教育の在り方について |
| 昭和55年9月22日～昭和57年2月25日 | 学習指導要領の改訂に伴う産業教育の充実について |
| 昭和57年9月22日～昭和60年2月25日 | 静岡県における産業教育の在り方 |
| 昭和61年11月10日～平成元年2月22日 | 専門性を一層高めるための職業教育の在り方について |
| 平成3年2月6日～平成4年9月18日 | 社会の変化に対応した特色ある職業教育の在り方について |
| 平成8年2月15日～平成9年9月10日 | 個性を伸ばし、創造力を育てる職業教育の在り方について |
| 平成10年7月1日～平成12年1月11日 | 生徒の多様な個性を伸ばし、社会変化に柔軟に対応した専門高校の在り方と豊かな人間性を育む職業教育の推進について |
| 平成16年6月21日～平成17年2月17日 | 新たな時代に対応した本県職業教育の在り方について |
| 平成18年10月11日～平成19年9月18日 | 専門学科等における産業教育の改善・充実及び体制整備の基本方向について |
| 平成26年8月1日～平成27年8月21日 | 専門高校等における新しい実学の奨励の在り方について |

2 前回の審議会開催経緯（平成26年8月1日～平成27年8月21日）

「高校と大学の連携・接続のあり方検討委員会」において、本県の専門高校等や職業教育、キャリア教育の在り方について、更に詳細な検討を行っていく必要性が指摘されていることを受け開催した。

3 今回の審議会開催経緯

社会が急速に変化する中で、職業に必要とされる知識・技術も絶え間なく変化し高度化している。本県においても、これらの変化に対応できるデジタル人材や新産業の創出に貢献できるスタートアップ人材の育成、深刻な少子化の中で地域の産業を担う人材の確保が課題となっている。こうしたことから、これからの時代に対応した産業教育について新たに検討を行っていく必要性があり、諮問する。